



ソリッドドライブ フルレンジ SD1G マニュアル ご使用前に必ずお読み下さい！

□アンプ ソリッドドライブを作動させるためには一般のスピーカーと同様に CD プレーヤーなどの音源とオーディオアンプが必要です。

ソリッドドライブを正常に作動させるためには CD プレーヤーなどを接続するためのオーディオ用入力端子(1 チャンネル)及びソリッドドライブを接続するためのオーディオ用出力端子(1 チャンネル以上)、また出力は 35W/チャンネル以上が必要です。

□最大出力 8Ω 100W以上を掛けないでください。振動部が破損します。

1. ソリッドドライブの設置位置

1-1： 理想的にはガラス厚10～15mm、6㎡以下でガラスの各フレームから 10～15cm 以上離して設置します。通常はソリッドドライブをガラス面の下部に取り付けます。

1-2： ガラス面が広い場合は 2 組から 4 個のソリッドドライブを取り付けます。

⑧ フレームなどでガラス面が分割されているとソリッドドライブを取り付けていないガラス面には音が伝わらないか、もしくは伝わりずらくなります。

2. ソリッドドライブの設置位置

2-1 発泡スチロールからの取り出し

発泡スチロールのケースからソリッドドライブを取り出します。その際、無理に本体を引き出さず、発泡スチロールごと取り出したほうがソリッドドライブのリード線に無理な力が掛りません。リード線を断線するとメーカーに送るため修理費用が掛かりますので御注意ください。

2-2 両面テープの取り付け

ソリッドドライブの表面を柔らかい布でふき、片側の紙を剥がしてソリッドドライブの中央に貼ります。

注意 テープを剥がす場合は発信側に対して垂直に引っ張って剥がさないようにして下さい。テープが貼ってある発信側は内蔵されている発信部に直結しており、無理に発信(ベース)側を引っ張ると連結部が破損し故障の原因となります。

* テープを剥がす必要のある場合はスクレーパーをテープとソリッドドライブの間に少しづつねじ込みながら外します。テープを剥がした面は無水エタノールなどで完全に汚れを落とし、キッチンペーパーで拭いて、乾かします。



2-3 ショーウィンドーなどソリッドドライブを取り付ける面の清掃

無水エタノールで取り付ける面を清掃します。もし、ガラス面が10℃以下の場合はドライヤーなどで体温位に温めて下さい。

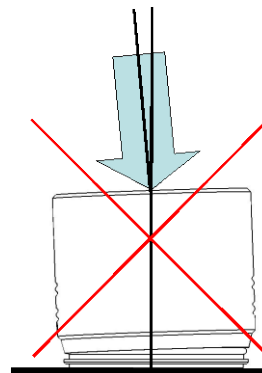
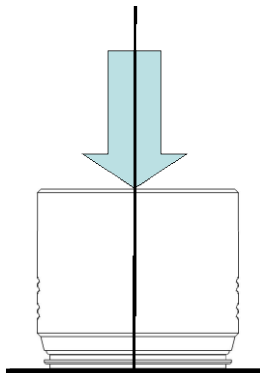


2-4 ガラス面への取り付け

両面テープの紙を剥がし、ガラス面が汚れていないことを確認し、ソリッドドライブのワイヤーが真下にくるように、また、裏に書かれた文字が左の写真のように水平になるようして、ゆっくり、左右の手の力を均等に真直ぐに押し付けながら取り付けます。左右ばらばらに力をかけないようにしてください。

2-5 正しい力のかけ方。

下の左図のように真直ぐ力をかけてください。右図のように力をかけるとソリッドドライブが剥がれ落ちる可能性ばかりか音の信号が均等にガラスに伝わらず音質が落ちます。



2-6 透明な釣り糸や金属ワイヤーなどでの落下防止のための補強

付属の3M の両面テープは非常に強固にソリッドドライブをガラス面に接着することができますが、ガラス面の温度変化が激しい場所や高い所に長期間取りつけたままでは落下の危険性がある場合は安全のためにソリッドドライブの溝の部分に透明な釣り糸や金属ワイヤーなどを巻き天井などに固定して補強して下さい。

3. ソリッドドライブの外し方



4-1 スクレーパーの使用

ソリッドドライブを取り外す時は必ず、スクレーパーなどを使用してください。スクレーパーとガラス面の間には腰の強い布を入れ、ガラス面を傷つけないよう、ソリッドドライブ面と両面接着テープの間にスクレーパーを少しずつねじ込みながら外します。ソリッドドライブを落とさぬように手で支えながら行ってください。

但し、この時ソリッドドライブ本体を引っ張って外さないでください。ソリッドドライブの接着面は音の信号を伝えるために内部のスマートマテリアルに直結されており、引っ張ることにより直結部及びスマートマテリアルそのものを破損しますので充分注意しながら外してください(直結部の破損は修理保証の対象外となります)。

4. アンプとの接続(一般的なスピーカーと同じです)

4-1 RCA 接続コード



* RCA 変換コードの赤いプラグをアンプの赤い入力ジャックに、また白いプラグをアンプの白い入力ジャックに接続します。

* 3.5mm プラグは CD プレーヤーやパソコンなどの音源のイヤーホーンプラグに接続します。

4-2 アンプとの接続

ソリッドドライブをアンプに接続する方法は一般的なスピーカーと同じです。ソリッドドライブには極性がありますので、ソリッドドライブのリード線に赤いマークが付いているコードをアンプの出力プラス端子に、もう一方をアンプのマイナス側に接続して下さい。

5. 音量調節

1. 周りの環境音より幾分高めに調節します。(3~5デシベル)
2. 音源が CD プレーヤーであれば先ず CD プレーヤーの音量をほぼ最大にします。
ボリュームスイッチを時計回りに回すほど音量は大きくなります。
3. 最大出力ソリッドドライブに限界出力以上の電圧が掛かると本体を保護するために自動的に音量が下がります。そのような場合は一旦、音量のボリュームを下げてから、ボリュームを上げてください。

ご使用方法などで不明の点がありましたら必ず販売店もしくは代理店にご連絡ください。

ソリッドドライブ本体は国内修理が出来ませんのでお取り扱いには充分ご注意ください。また、アンプなどは絶対に分解しないよう、お子さんなどの手の届かない所に設置、保管して下さい。

ソリッドドライブの両面接着剤は非常に強固なのですが、落下しないことを保証するものではありません。釣り糸やワイヤーなどで必ず補強してお使いください。